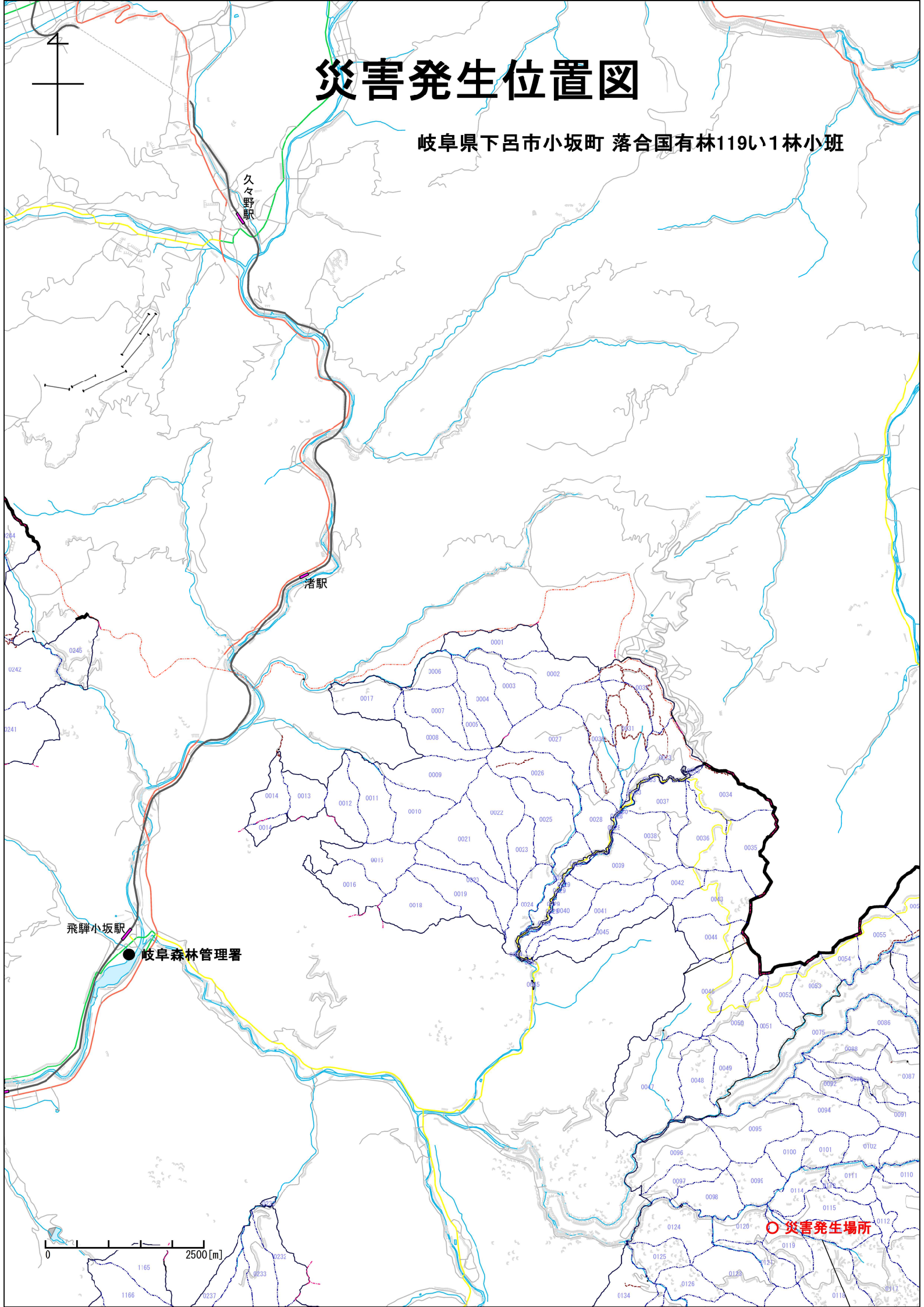


請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

1 署 等 名	中部森林管理局 岐阜森林管理署
2 事 業 の 種 類	立木販売（分収育林）
3 災 害 発 生 日 時 等	平成30年 3月 7日（水） 9時30分頃発生 怪我の程度：第11胸椎棘突起骨折、右第10、11、12、左肋骨、右第1-3横突起骨折 休業見込み：1ヶ月
4 災 害 発 生 場 所	岐阜県下呂市小坂町落合国有林119い1林小班
5 契 約 相 手 方	下呂総合木材市売協同組合
6 事 業 実 行 事 業 体	株式会社 丸山
7 被 災 者 年 齢 等	年齢： 41歳 性別：男性 2の事業の経験年月日：14年 雇用区分：常用 社会保険等加入状況：労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従 事 作 業	伐倒作業
9 災 害 概 況	当日、被災者は同僚3名とともにミーティング終了後、同僚Aと分収育林皆伐地の伐倒作業（同僚Bと同僚Cは造材作業）に従事していた。 9時30分頃、被災者は、伐倒作業に邪魔となる切り捨て間伐の残置木（（平成20年実行保育間伐）スギ、元口径24cm、長級14m）を玉切りしていたところ、上部にあった切り捨て間伐木（玉切り木に引っ掛かっていたと思われるスギA：元口径22cm、長級7.7m、スギB：元口径20cm、長級7.0m）が滑り落ちてきたため、斜面横方向へ退避しようとしたところ、足元が滑り転げ落ちるように約15m転落し（林地傾斜35度）伐根（伐根径：40cm）に背中から腰を打ち付け受災した。 被災者は伐倒作業をしていた同僚Aに大声で怪我をした旨を伝え、同僚Aは作業を中止し被災者の元へ駆け寄り怪我の状況を確認した。その後、造材作業をしていた同僚Bへ携帯電話の通じる箇所まで移動して救急車を要請するよう依頼するとともに、被災者を救助するため同僚Cとともに被災者を安静にして救急車の到着を待った。 10時50分頃、現地に到着した救急隊員は現地の状況から被災者の搬出が困難であるため、ヘリコプターの出動を要請するとともに、被災者を担架に乗せてヘリコプターが吊り上げることが可能な箇所まで約50m移動した。 12時00分頃、岐阜県防災ヘリが現地に到着し、被災者を担架ごと吊り上げて機内へ収容した。 12時20分頃、岐阜県防災ヘリは、ドクターヘリ（機内で医師が待機）が待機している「巖立峡ひめしゃがの湯」駐車場（被災地から約7km）へ着陸し、被災者は、ドクターヘリに収容され、13時00分頃、高山赤十字病院に搬送された。
10 その他特記すべき事項	警察の現場検証終了済

災害発生位置図

岐阜県下呂市小坂町 落合国有林119い1林小班



大洞国有林119林班いー1小班

農林庁
林務局
大洞国有林

る

る

ト

いー01

同僚 B・C

チ

同僚 A

滑落 (15 m)

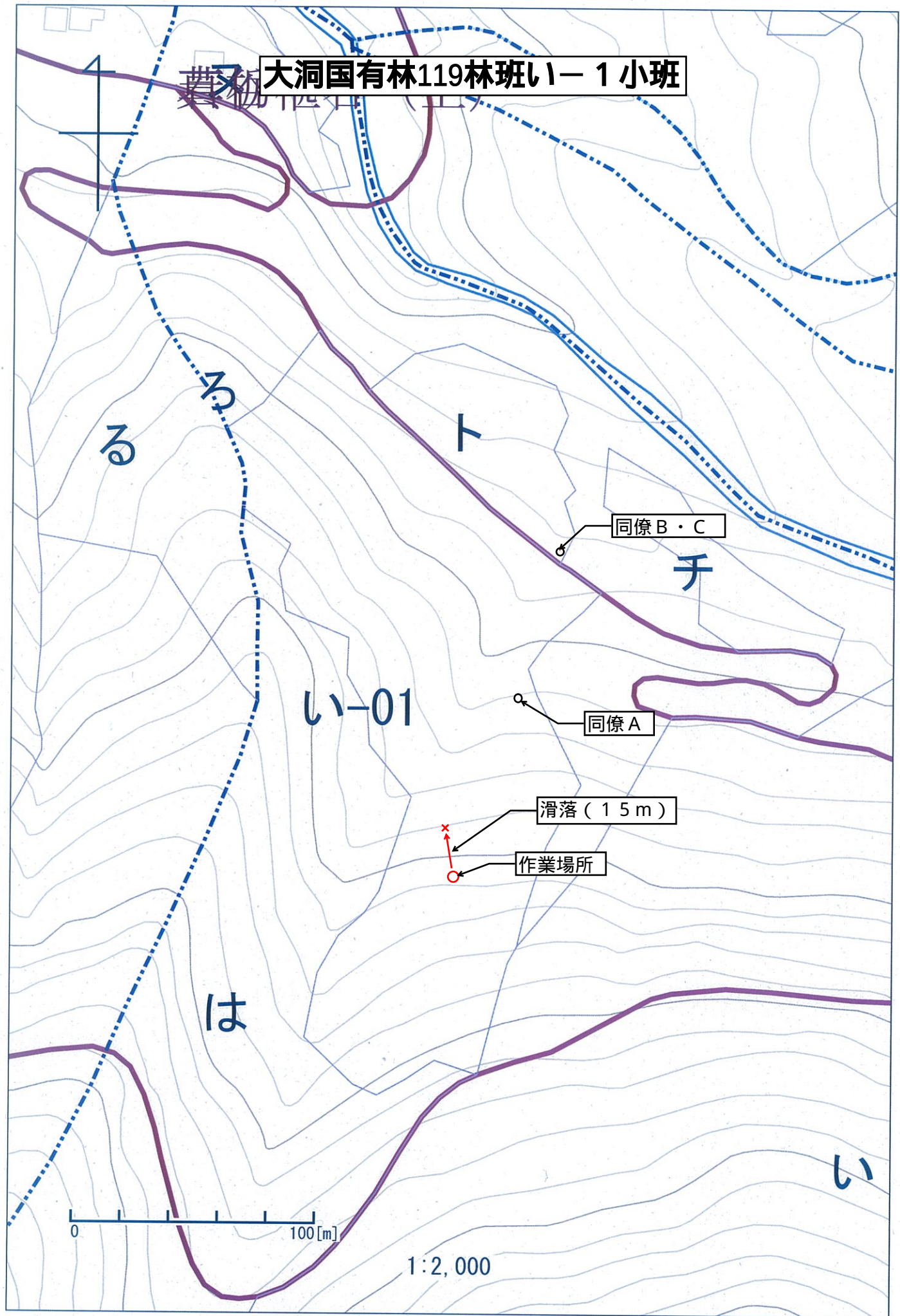
作業場所

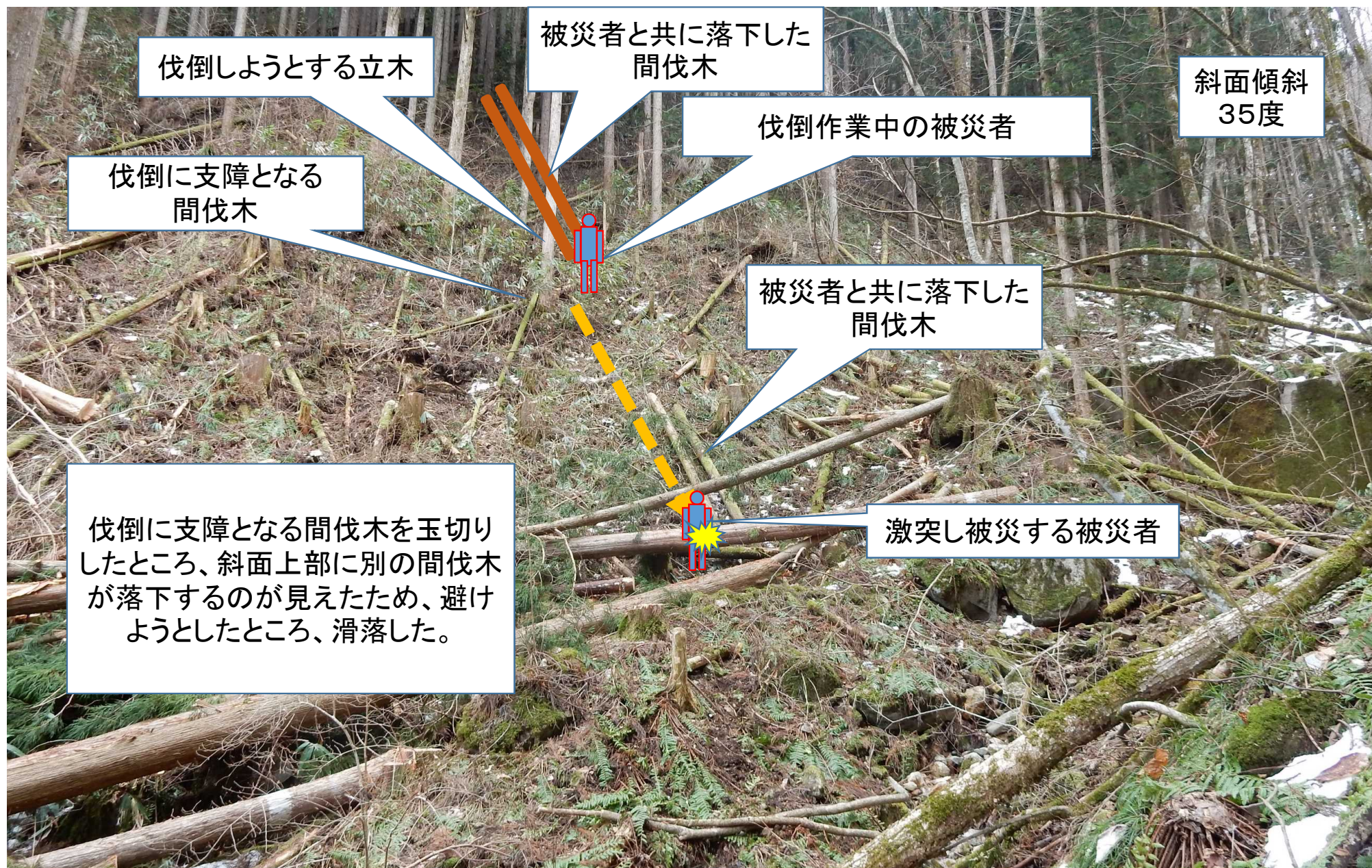
は

い

0 100 [m]

1:2,000







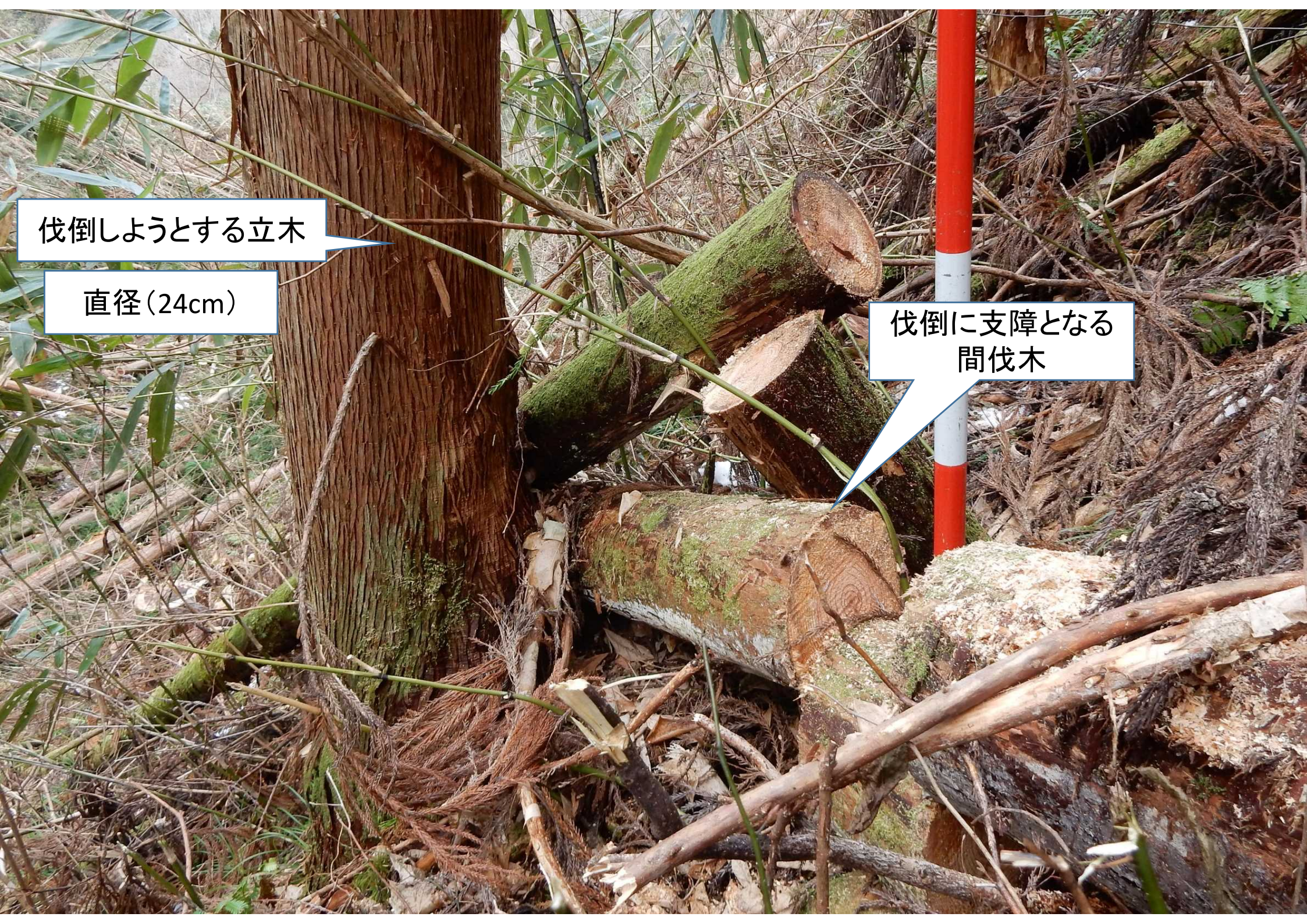
伐倒しようとする立木

伐倒に支障となる
間伐木

伐倒作業中の被災者

被災者と共に落下した
間伐木

間伐木の滑り跡



伐倒しようとする立木

直径(24cm)

伐倒に支障となる
間伐木

伐倒しようとする立木

伐倒作業中の被災者

被災者と共に落下した
間伐木(スギA、B)

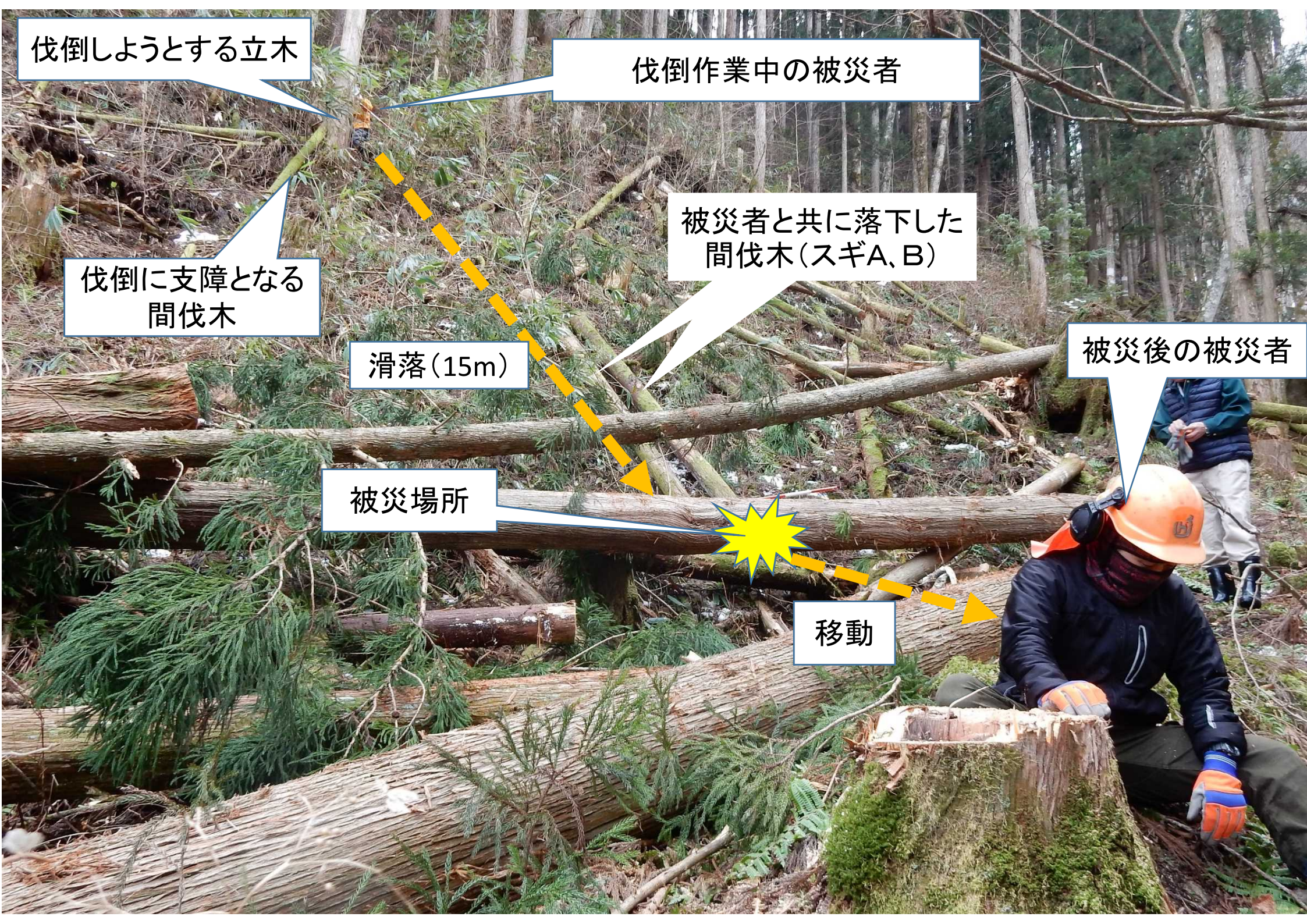
伐倒に支障となる
間伐木

滑落(15m)

被災場所

被災後の被災者

移動



切り株
直径36cm

激突した切り株

至 作業場所

